

# 修了式を無事終えての御礼

須賀川市立岩瀬中学校長 馬場 廣明

本日の修了式では、1年生男子19名、女子16名、計35名、2年生男子24名、女子14名、計38名、合計73名の生徒が無事に令和2年度の全教育課程を修了し、それぞれの学年に進級することができました。誠にありがとうございます。

振り返れば1、2年生は4月6日に始業式・入学式を行いました。4月8日から新型コロナウイルスの影響により臨時休校となり、更なる延長により5月17日まで学校は再開することはできませんでした。そのため、校内・校外の各種行事も中止となったものが多かったです。特に1年生は中学校に入学後の学校生活の全てができなかったこととなりますので、「中学校とはどういうところなのか。」「どんなことを学習するのか。」「部活動や委員会活動は何をすればよいのか。」など多くのことが理解できないままの中学校生活のスタートとなりました。学校再開後もコロナの影響により、いろいろなところに支障が出てきました。例えば、授業参観は12月4日に初めて開催されました。それまでは保護者の皆様は学校やクラス・担任の先生など何も分からないままに、お子さまを学校に登校させていたこととなります。不安や心配な点が数多くあったのではないのでしょうか。校長としてその不安を少しでも解消できればと、できるだけ学校生活についての情報をホームページ（1日5回更新）や学校・学年だより（週1回発行）等によって発信させていただきました。自己満足ではありませんが、お子さまの学校生活について少しは理解できたでしょうか、少しは安心感や安堵感が得られたでしょうか。

そして、何よりも嬉しいことは生徒やそのご家族の皆様、教職員のコロナ感染者が0であったことであり、事故や大きなけがもなく、無事令和2年度が修了できたことです。これも一重に保護者と地域の皆様のお陰であると感謝の気持ちでいっぱいです。今後も変わらぬご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、月日の経つのはとても早く、卒業式・修了式を終えたと思えば、すぐに令和3年度、始業式・入学式が行われ、第1学期がスタートします。私たち教職員も気持ちの切り替えがたいへんです。いつまでも令和2年度の余韻に浸っている場合ではありません。新型コロナウイルスの今後の影響についてはまだまだ見えない部分がありますが、保護者の皆様とうまく連携協力しながら進めていければと思います。

この春休み中の部活動はコロナ感染対策を十分に行ったうえで実施いたします。令和3年度に向けて、何かと忙しく慌ただしい毎日を送ることとなりますが、どうか各ご家庭におかれましても、今後もメリハリのある生活を送れるようお子様のご指導をよろしくお願いいたします。

また、年度末となりますと寂しいのが教職員の人事異動であります。本校からも間違いなく転出する教職員がいますし、新たに転入してくる教職員もいます。詳細につきましては、新聞紙上並びに本校のホームページ等でご確認いただければと思います。なお、離任式につきましては、3月29日（月）に予定しております。

令和2年度たいへんにお世話になりました。そして、令和3年度もまたよろしくお願いいたします。ありがとうございました。